

平成27年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会 ～ 一緒に歩んで10年 ～

日時：平成27年5月30日（土）
午後1時30分～午後4時
会場：山形市役所11階大会議室



（ごみ減量すすむくん・かなえちゃん“かるた”から）

次 第

- 1 開 会
- 2 もったいないアワード2015
- 3 10年記念表彰
- 4 会長挨拶
- 5 市長挨拶
- 6 議長選出
- 7 議 事
 - 第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算報告について
監査報告
 - 第2号議案 平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 8 情報交換（午後3時頃～）

テーマ： 一緒に歩んで10年～ごみ収集の現場から～

講 師： 山形環境保全協同組合〔本会会員〕
代表理事 小林 克己 さん
- 8 閉 会

平成 27 年度役員

(平成 2 6 年 5 月 3 0 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
金 澤 和 子	長 瀬 洋 子 高 倉 正 則	鹿 野 順 子 齋 藤 淳 鈴 木 隆 男 中 村 明 千 村 中 秀 郎	渡 辺 明 横 沢 正 巳

会員数

時点	個 人	団体	事業者	計
設立総会時	3 5 人	1 4 団体	1 3 事業者	6 2
H26. 4. 30	4 3 6 人	4 1 団体	1 7 1 事業者	6 4 8
H27. 4. 30	4 4 9 人	4 1 団体	1 7 2 事業者	6 6 2

平成 26 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中 村 明 千	田 苗 重 樹 早 坂 恵美子
5 R 情 報 発 信 部 会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 井 上 英 俊
ご み 減 量 学 習 部 会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 木 村 榮
広 報 部 会	村 中 秀 郎	伊 藤 美代子 荒 井 安 雄
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	齋 藤 正 凱 越 後 恵 美

平成26年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項 目	区分	開 催 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、公演「もったいないミニライブ～歌を通してごみ減量を考えよう～」
第1回役員会		4月24日	総会議案の協議、総会、情報交換会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月19日	各部会活動について
第3回役員会		11月19日	会全般及び部会活動の進捗状況について
第4回役員会	拡大	1月27日	平成26年度予算執行状況及び見込み、新年度事業について
第5回役員会		3月23日	平成27年度事業計画及び総会・第2部情報交換について



2 主な事業

(総 会)

(もったいないミニライブ)

項 目	開 催 日	摘 要
イオン幸せの黄色いシートキャンペーンイオンギフトカード寄贈受入	4月13日	イオン山形北店より寄贈 平成25年度受領額 64,442 円
啓発品寄附受入（ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた）	5月30日	総会時、イオンリテール㈱[本会会員]より、ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた300セット寄附、本会より感謝状を贈呈
ごみ減量もったいないキャンペーン [イオン山形北店]	6月29日 11月16日	共催：山形市 食品トレイサイクルキャンペーン・雑がみ、やさしくルキャンペーン
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	9月2日 2月13日	スーパー、百貨店、市民団体、山形市による情報交換会 計2回
やまがた環境展2014参加 [山形国際交流プラザ]	10月25日 ～26日	主催：やまがた環境展2014実行委員会 ブース出展（パネル展示、ワークショップ、分別クイズ）
啓発品寄附受入（イメージソングダンスDVD）	11月28日	山形中央ライオンズクラブ[本会会員]より、イメージソングダンスDVD100枚寄附、本会より感謝状を贈呈
第6回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会 [市総合スポーツセンター武道場]	2月7日	主催：山形中央[本会会員]・山形センチュリー両ライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形[本会会員] 後援：山形市、山形市教育委員会
第7回やまがた市民活動まつり参加 [霞城セントラル1階]	2月22日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 展示ブース、ステージ発表：ダンススタジオブリリアン 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
広報やまがた掲載（山形市発行）	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介
ラジオ広報出演 [ラジオモンスター(本会会員)]	毎週水曜	山形コミュニティー放送、市環境部番組枠「山形エコシティー」に各部会で出演、計14回



(寄附受入)

ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた
イオンリテール㈱より

(寄附受入)

イメージソングダンス DVD
山形中央ライオンズクラブより

(やまがた市民活動まつり)

イメージソングダンス発表
ダンススタジオブリリアン

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となり、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：4回

雑がみ回収や、店頭回収の取組み、簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指し、部会員自らリサイクルの勉強会を行い、雑がみ回収や食品トレイ、小型家電リサイクルキャンペーン、簡易包装キャンペーンに取り組みました。また、山形市主催の消費者・事業者・行政3者によるごみ減量情報交換会に参加し、消費者の立場からの意見・要望等をお伝えしました。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量ロビー展へ参加	5月30日 ～6月5日	主催：山形市 会場：山形市役所1階エントランスホール
② 食品トレイ・小型家電 リサイクルキャンペーン	6月4日 ～7月15日	食品トレイ、透明容器の店頭回収利用 呼びかけ ヤマザワ、ショッピングセンター吉田、びっくり 市、イオン、ヨークベニマル 計5回
③ 雑がみリサイクル・ペット ボトルT0トレイリサイクル キャンペーン	10月3日 ～28日	事業者・山消連・山形市との連携 びっくり市、ヨークベニマル、大沼、イオン、 十字屋、マックスバリュ 計6回
④ マイバッグ持参キャンペーン	11月16日	イオン山形北店
⑤ ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	1月26日	スーパー・百貨店・市民団体・山形 市による情報交換会

【延べ 108名スタッフ協力】



(食品トレイ・小型家電リサイクルキャンペーン
イオン山形北店)



(雑がみキャンペーン びっくり市)



(企画会議及びリサイクル勉強会)



(マイバッグ持参キャンペーン
イオン山形北店)

(2) 5R 情報発信部会 企画会議：4回

会員、市民への手軽で身近な情報提供のため、広報部会と協力でSNS（フェイスブック）を利用した情報発信を開始。

また、昨今の事業系一般廃棄物の増加に着目し、ごみ減量推進課が事業系一般廃棄物の減量・リサイクルの推進を目的として作成した「事業系一般廃棄物減量・リサイクルの手引き」と連携し、「もったいないマップ」の作成で培ったノウハウを活かしてリサイクル業者に着目した「事業系一般廃棄物減量・リサイクルの手引き～リサイクルクローズアップ～」を作成し、ごみ減量推進課が開催する大規模事業所説明会や関係事業所に配布した。

項 目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO等
② SNS（ソーシャルネットワークサービス）による情報発信	随 時	フェイスブックを利用し情報発信
③ 「事業系一般廃棄物減量・リサイクルの手引き～リサイクルクローズアップ～」の作成	11月～3月	ごみ減量推進課と連携し、事業系一般廃棄物の減量・リサイクルの推進を目的に作成。 4,000部

【延べ 36名スタッフ協力】



(企画会議)



(取材風景)



(部会員と減量すずむくん)



(事業系一般廃棄物減量・リサイクルの手引き
～リサイクルクローズアップ～)

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：4回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	6月24日	参加者数：49名 「落ち葉と生ごみを利用した堆肥で家庭菜園を楽しむ」 講師：仙台生ごみリサイクルネットワーク
	6月26日	参加者数：36名 「小型家電リサイクル過程について」 講師：(株)高良山形営業所（本会会員）
②リサイクルツアー	10月7日	参加者数：65人 (株)高良、(株)キヨシミ産研、(株)YAMANAKA山形工場
③リサイクル体験教室	12月3日	参加者数：42人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん、折原久美子さん
	12月11日	参加者数：50人 「エコクッキング教室」 講師：ごみ減量アドバイザー部会 安彦陽子さん、折原久美子さん

【延べ 147名スタッフ協力】



(企画会議)



(ごみ減量学習会)



(部会員と減量すすむくん)



(リサイクルツアー、
小型家電リサイクル現場を見学)



(エコクッキング教室、
講師：ごみ減量アドバイザー)

(4) 広報部会 企画会議：4回

会や会員の活動及びごみ減量等の取組みについて、情報発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、情報誌の発行やSNS（ソーシャルネットワークサービス）による情報発信を行った。

また、会のキャラクター「減量すすむくん」の着ぐるみを作成し、様々な事業に活用します。さらにイメージソングダンスDVDを作成し、子育て施設等に配布した。

項 目	期 日	摘 要
① SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	通 年	
② 情報誌の発行	11月 3月	作業部会2回開催、第15・16号 各4,000部 会員、市内公民館・コミセン・会員スーパー等窓口配布設置
③ 着ぐるみ作成	6～10月	減量すすむくん着ぐるみ作成 (NPO法人まちづくり山形と連携)
④ イメージソングDVD作成	8～11月	子育て施設へ配布
⑤ 各種取材	随 時	全体・各部会事業に参加し取材を行った。

【延べ 46名スタッフ協力】



(企画会議)



(部会員と減量すすむくん)



(減量すすむくん着ぐるみお披露目
やまがた環境展2014)



(イメージソングダンスDVD)

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるため、本会会員の中から「ごみ減量アドバイザー」を登録し、市内各市民団体や公民館などのごみ減量の学習会に派遣した。
計19回、延べ871名参加
また、山形市との共催により、「もったいないアカデミー」を開催し、市民の方にごみ減量の方法をお伝えした。

項 目	期 日	参加人数	摘 要
①アドバイザー派遣制度のPR	随 時	—	チラシ、広報やまがた(10/1号)ラジオ等
②新規アドバイザー募集	6 月	—	
③スキルアップ研修会	7 月 1 5 日	11 名	アドバイザー登録のための研修会
④アドバイザー登録証交付	8 月 8 日	10 名	新規登録アドバイザー2名に交付
⑤アドバイザー派遣	4 月 1 8 日 (金) [南沼原コミュニティセンター]	7 名	カトレア 「着物リフォーム講座」
	5 月 7 日 (水) [山形大学地域教育文化学部]	40 名	山形大学地域教育文化学部 「山形の食と環境」
	5 月 1 8 日 (日) [市男女共同参画センターファースト]	40 名	山形市女性団体連絡協議会 「身近な文房具からエコを進めよう」
	5 月 2 0 日 (火) [南ヶ丘団地会館]	44 名	サロン南ヶ丘 「ごみ減量アドバイスと風呂敷の使い方」
	6 月 2 7 日 (金) [南沼原コミュニティセンター]	18 名	ひだまりの会 「生活一般の節約術と風呂敷の使い方」
	7 月 5 日 (土) [桜田小学校]	145 名	桜田小第5学年PTA 「マイはし作りを通して環境を考える」
	7 月 1 8 日 (金) [市男女共同参画センターファースト]	14 名	やまがた成年後見アドバイザーの会 「小型家電リサイクル」
	7 月 2 2 日 (火) [県高度技術研究開発センター]	123 名	JA やまがた山形地区女性部 「生活一般の節約術と風呂敷の使い方」
	9 月 5 日 (金) [蔵王コミュニティセンター]	17 名	蔵王コミュニティセンター 「のし袋の使い方、墨の活用法」
	9 月 2 5 日 (木) [ホテルサンルート]	17 名	緑町藤森自治会研修会 「もったいないの心を持ち歩み続ける明日へ」
	1 0 月 1 9 日 (日) [県男女共同参画センター チェリア]	200 名	フラワーキッズ 「楽しく楽しいいけばな」
	1 0 月 1 9 日 (日) [ホテルイーストワン]	13 名	南桜木町内会はつらつ会いきいきサロン 「道具を活かそう～文房具編～」
	1 0 月 2 1 日 (火) [山形テルサ]	16 名	山形市シルバー人材センター女性部 「ごみ減量とその取組みについて」
	1 1 月 2 2 日 (土) [東部公民館]	10 名	東部・元木公民館・社教青少年課共催 「リサイクル工作クリスマスリース作り」
	1 2 月 3 日 (水) [市保健センター]	35 名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング第1回」
	1 2 月 1 1 日 (木) [市保健センター]	42 名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング第2回」
	1 月 1 4 日 (水) [吉原交流会館]	8 名	JA やまがた女性部南沼原支部 「ゆかたで作るチュニック」
	2 月 2 0 日 (金) [東部公民館]	26 名	東部・元木公民館・社教青少年課共催 「エコクッキング」
	2 月 2 8 日 (土) [北部公民館]	56 名	北部資源再利用推進協議会 「暮らしの中のエコな工夫」

⑥視察受け入れ	6月22日(日) [市総合福祉センター]	14名	会の活動状況、派遣活動紹介 「文房具からエコを進めよう」
⑦もったいないアカデミー	1月22日(木) [大会議室]	54名	「省エネルギー・エコ生活のススメ」
	2月9日(月) [大会議室]	58名	「地産地消は世界を救う」 「ちょっと意外な食品の宝物」

【延べ 72名スタッフ協力】



(マイはし作り)



(生活一般の節約術)



(楽しく楽しいエコいけばな)



(新聞紙でクリスマスリース作り)



(もったいないアカデミー
～省エネルギー・エコ生活のススメ～)



(もったいないアカデミー
～地産地消は世界を救う～)

平成26年度収支決算報告（案）

（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

収入の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	60,721	3,279	
	繰越金	28,609	28,609	0	
	その他収入	35,391	32,112	3,279	エコクッキング教室参加費 利息
合 計		1,664,000	1,660,721	3,279	

支出の部

（単位：円）

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		435,000	425,509	9,491	
	会議費	220,000	213,994	6,006	総会・役員会資料印刷費
	事務費	105,000	103,028	1,972	事務用品、OA機器リース料
	通信費	110,000	108,487	1,513	送付料
事業費		1,224,000	1,206,487	17,513	
	広報事業費（広報部会）	294,000	283,360	10,640	情報誌発行、HP管理費
	実践活動事業費	930,000	923,127	6,873	
	（買い物エコフレンド部会）	50,000	49,959	41	資料印刷費等
	（5R情報発信部会）	160,000	156,193	3,807	資料印刷費等
	（ごみ減量学習部会）	210,000	207,374	2,626	材料費、講師謝礼、食材費、資料 印刷費等
	（ごみ減量推進アドバイザー部会）	180,000	179,946	54	材料費、資料印刷費等
	（ごみ減量啓発グッズ作製）	330,000	329,655	345	着ぐるみ作成費等
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,664,000	1,631,996	32,004	

収入金額 1,660,721 円
 支出金額 1,631,996 円
 差引金額 28,725 円（平成27年度に繰り越し）

監 査 結 果 報 告 書

平成26年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので、報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 金澤 和子 様

平成27年 4月 10日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事 渡辺 明 

監 事 横沢 正巳 

平成27年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕、リデュース〔Reduce：発生抑制〕、リユース〔Reuse：再使用〕、リペア〔Repair：修理〕、リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 物を大事に、感謝する心、リスペクト【Respect】を大切にライフスタイルやビジネススタイルを見直します
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います
- ◎ 10年の節目を迎えこれまでの活動の総括と新たな一歩を踏み出すため、会の活動を更にPRしていきます

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議、情報交換
第1回役員会		4月16日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月	部会活動について
第3回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月	平成27年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月	平成28年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項 目	開 催 日	摘 要
ごみ減量・もったいないねット山形設立10年記念展 ～一緒に歩んで10年～	5月30日 ～6月5日	会場：山形市役所1階エントランスホール 内容：もったいないヒストリー展示、会員企業紹介、エコいけばな展示、雑がみ、食品トレーリサイクルキャンペーン
ごみ減量・もったいないねット山形ウィンドウディスプレイ	5月30日 ～6月30日	山形市中央駐車場ウィンドウディスプレイにおける本会の活動紹介
やまがた環境展2015参加 《10年記念》減量すすむくんステージ発表	10月25日 ～26日	会場：山形国際交流プラザ 主催：やまがた環境展2015実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第7回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会	2月	かるた大会 会場：市総合スポーツセンター武道場 主催：山形中央ライオンズクラブ、山形センチュリーライオンズクラブ 共催：本会、NPO法人まちづくり山形 後援：山形市、山形市教育委員会
第8回やまがた市民活動まつり参加	2月	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場：霞城セントラル1階アトリウム 主催：山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催：山形市、山形市市民活動支援センター
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年1～2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会
広報やまがた掲載 (山形市発行)	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組み拡大や簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量・もったいないねっと山形設立10年記念展参加	5月30日 ～6月5日	全体事業として行う10年記念展に参加
② 食品トレー・ペットボトルT0トレーリサイクルキャンペーン	6月～7月	スーパー
③ 雑がみリサイクルキャンペーン	10月	スーパー・百貨店
④ マイバッグ持参啓発品作成	6月～10月	店頭設置用啓発品を作成
⑤ ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	年1～2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会

(2) 5R 情報発信部会

市内のNPO、各種団体、事業者団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、情報を収集・発信し、消費者及び事業者が利用できるごみ減量等の取組み拡大を目指します。

項 目	期 日	摘 要
① 各種団体等の情報収集	6月～	対象：市内の事業者、各種団体、NPO等
② SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③ 5R 情報発信展示パネルの作成	6月～10月	5R 情報発信部会の情報を基にした展示パネルの作成

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項 目	期 日	摘 要
① ごみ減量学習会	6月22日	プランターで出来る生ごみ肥料を使った家庭菜園のコツ 講師：仙台生ごみリサイクルネットワーク

② リサイクルツアー	10月 6日	
③ リサイクル体験教室	12月上旬 (同じ献立)	「エコクッキング教室」 講師：本会アドバイザー部会

(4) 広報部会

情報誌や様々な情報媒体を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報の発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
① SNS(ソーシャルネットワークサービス)・ホームページによる情報発信	随 時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
② 情報誌の発行	11月、3月	第17号、第18号 各4,000部
③ イメージソング健康体操バージョン作成	6月～10月	イメージソングダンスの健康体操版の作成
④ごみ減量啓発グッズ作成	6月～10月	
⑤ 各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等において、ごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
① アドバイザー派遣制度周知	随 時	チラシ、広報やまがた等
② アドバイザー派遣	随 時	地域、学校等
③ 新規アドバイザー募集	6月	
④ スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、減量方法等
⑤ アドバイザー登録証交付	7～8月	
⑥ もったいないアカデミー開催	1月～2月	山形市と共催、2回実施

平成27年度収支予算(案)

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	64,000	0	
	繰越金	28,725	28,609	116	26年度より
	その他収入	35,275	35,391	△ 116	学習会参加費、預金利子
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

支出の部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		475,000	435,000	40,000	
	会議費	240,000	220,000	20,000	資料印刷費
	事務費	115,000	105,000	10,000	事務用品、OA機器リース料
	通信費	120,000	110,000	10,000	資料等送付費
事業費		1,184,000	1,224,000	△ 40,000	
	広報事業費(広報部会)	294,000	294,000	0	HP管理費、情報誌発行
	実践活動事業費	890,000	930,000	△ 40,000	
	(買い物エコフレンド部会)	120,000	50,000	70,000	食品トレー等リサイクルキャンペーン
	(5R情報発信部会)	160,000	160,000	0	5R情報発信パネル
	(ごみ減量学習部会)	210,000	210,000	0	ごみ減量学習会、リサイクルツアー エコクッキング教室
	(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	180,000	0	アドバイザーの派遣 もったいないアカデミーの開催
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	220,000	330,000	△ 110,000	ダンス健康体操作成 かるた大会参加賞代
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

平成２７年度（仮称）減量すすむくん基金予算（案）

（平成２７年５月３０日～平成２８年３月３１日）

収入の部

（単位：円）

科 目	予 算	摘 要
減量すすむくん基金	５，０００	

支出の部

（単位：円）

科 目	予 算	摘 要
減量すすむくん基金繰出金	５，０００	減量すすむくん着ぐるみ クリーニング代

※この基金は、減量すすむくんが元気で長く活動出来るようにきれいにしてあげたいというお気持ちを頂戴するものです。

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員の選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。

4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。

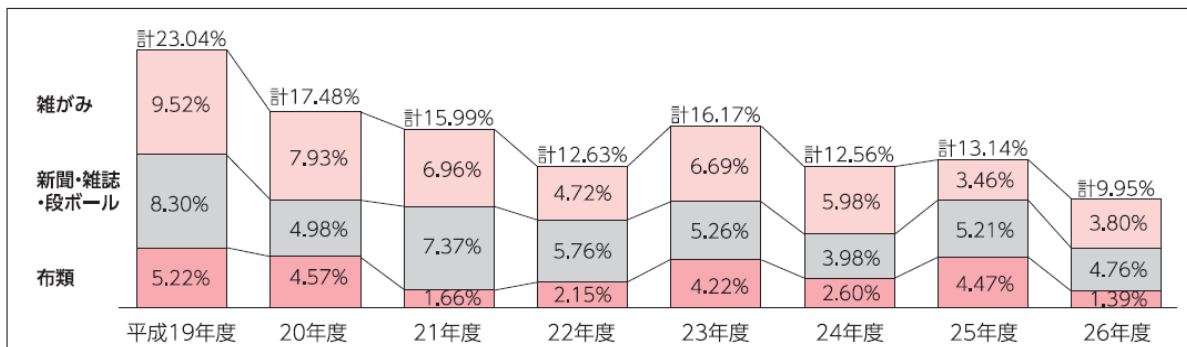


リサイクルをすすめよう!

～市民の皆さん ご協力ありがとうございます～

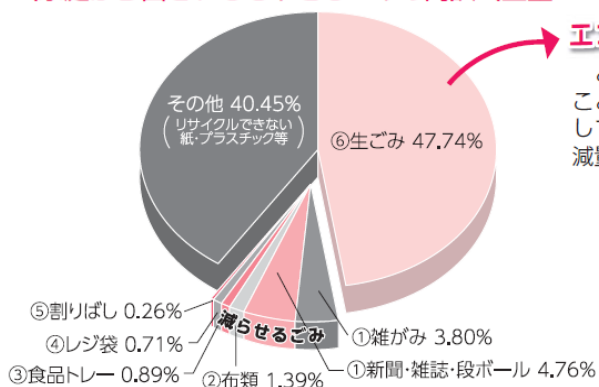
市民の皆さんのごみ減量に対する意識の高まりにより、リサイクルへの取り組みが進んでいます。しかし、ごみの中にはまだまだリサイクルできるものが含まれています。さらなるごみ減量のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。 ☎ごみ減量推進課 ☎内線698

もやせるごみに含まれる資源物の推移



家庭系もやせるごみ組成分析 (山形市調査)

〈家庭から出されるもやせるごみの内訳 (重量ベース)〉 (平成26年度山形市調査)



エコでお得な“やさしいリサイクル事業”を利用しませんか?

どうしても発生してしまう“生ごみ”を肥料として土に戻すことも大事なポイント。電気式(乾燥式)生ごみ処理機を活用して、“生ごみやさいクル”に参加して楽しく、お得に生ごみ減量に取り組みましょう。

電気式(乾燥式)生ごみ処理機で処理する
→【乾燥生ごみ】

【乾燥生ごみ】を分別して1kgずつ透明袋に入れる

交換場所で5ポイントにつき500円相当の新鮮野菜と交換!

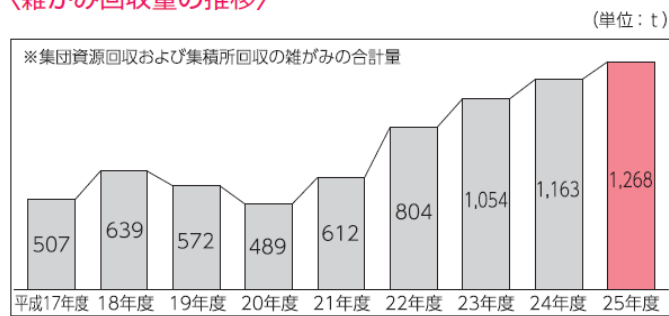
回収場所で1kgにつき1ポイントがもらえる

ごみ減量ワンポイント ～ごみの中にはまだまだ“もったいない”がいっぱい!～

① 雑がみなどの紙類	雑がみとは、新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙(空箱、包装紙、パンフレットなど)です。雑がみ、新聞、雑誌、段ボールはおののの分別して集団資源回収やごみ集積所(ペットボトルの収集曜日)に出してください。
② 布 類	ボタンやファスナーは取らずに集団資源回収に出してください(もやせるごみに出す場合はボタンやファスナーは取り除いてください)。また、資源物引取事業所へ持ち込むこともできます。
③ 食 品 ト レ ー	スーパーでは環境に配慮した取り組みとして、食品トレーの回収をしています。トレーはかさばるので分別すれば、ごみ減量効果は絶大です。透明トレーや発泡トレーの店頭回収にご協力ください。
④ レ ジ 袋	平成20年のレジ袋無料配布中止の取り組み開始により、ごみとして捨てられるレジ袋は減ってきています。また、スーパー・百貨店でのマイバッグ持参率は約90%という高い数値です。スーパー・百貨店だけでなくコンビニエンスストアやホームセンター、ドラッグストアなどでの買い物の際は、マイバッグの持参をお願いします。
⑤ 割 り ば し	マイはしを上手に活用し、使い捨てのライフスタイルを見直しましょう。繰り返し使えるエコボトルや食器等を使用する習慣付けが大切です。
⑥ 生 ご み	水切りの徹底で生ごみの重さを減らすことができます。また、肥料として土に戻すこともお勧めです。生ごみ処理機の購入補助制度をご利用ください(詳しくは、広報やまがた平成26年4月15日号をご覧ください)。

雑がみ回収が順調に進んでいます!!

〈雑がみ回収量の推移〉



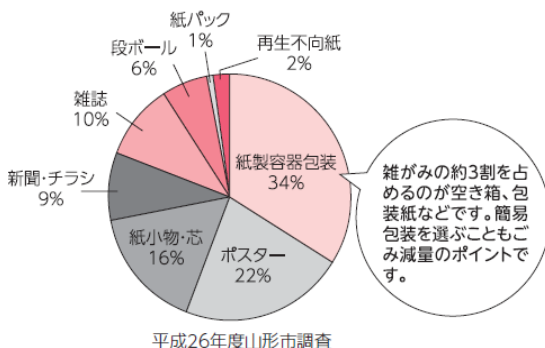
家庭から出された雑がみを調査したところ、リサイクル可能なものは98%と高く、各家庭での分別が進み、品質の高い雑がみが回収できています。

なお、雑がみは、紙手提げ袋やご家庭に余っている新聞回収袋に入れて出してください。

※雑がみ回収袋は新聞回収袋ではありません(新聞は雑がみ回収袋に入れずそのまま紙ひも等で縛って出してください)。



〈家庭から雑がみとして出されたものの内訳〉



工夫すればもっと良質な製品に!! 古紙分別のワンポイント

- 雑がみには、新聞、雑誌、段ボール、紙パックを混ぜないでください。それぞれ違う用途で良質な紙に再生されますので、紙資源を有効活用するため、正しい分別をお願いします。
- 新聞折り込みチラシは雑がみに出さないでください。新聞と一緒に束にして出せば良質な紙資源としてリサイクルされます。

こでん里帰りプロジェクトをご利用ください

昨年7月にスタートした山形市小型家電リサイクル事業「こでん里帰りプロジェクト」。

回収開始6カ月で回収量が7 tを超えました!

(平成26年7月1日~12月31日)

	パソコン		携帯電話等		その他	合計
	台数	重量 (kg)	台数	重量 (kg)	重量 (kg)	重量 (kg)
集団資源回収	39	194.65	45	9.20	304.15	508.00
ボックス回収	374	1,486.00	211	22.70	1,211.30	2,720.00
イベント回収	416	2,165.20	199	20.80	672.00	2,858.00
持込み回収	164	1,144.80	8	0.75	578.35	1,723.90
合計	993	4,990.65	463	53.45	2,765.80	7,809.90

しかし、昨年10月に実施した、雑貨品・小型廃家電類の組成分析にはプロジェクトの対象品目である携帯電話、電子ゲーム機、CD・MDプレーヤーなどが含まれていました。まだまだ、捨てられている小型廃家電にプロジェクトの対象品目が含まれています。市民の皆さん、ぜひ、こでん里帰りプロジェクトをご利用ください!

※こでん里帰りプロジェクトの詳細は、広報やまがた平成26年6月1日号または市ホームページをご覧ください。



◆イベント回収のお知らせ◆

- とき 5月30日(土)~6月5日(金) 9時~16時(最終日は15時まで)
- ところ 市役所1階 市民サロン
- 回収品目 こでん里帰りプロジェクト対象の47品目
- 費用 無料

情報交換

テーマ：「一緒に歩いて10年～ごみ収集の現場から～」

講師：山形環境保全協同組合 代表理事 小林 克己 さん

MEMO:

